

平成 29 年度 「八戸学院聖アンナ幼稚園 自己評価」

1 教育目標

- ・「明るく元気な子」自ら進んで遊び、学ぶ喜びを感じる子どもを育てる。
- ・「自分の考えを持てる子」人間として生きる基礎作りをする。
- ・「心の豊かな子」優しく思いやりのある子どもを育てる。
- ・「自立と協調」日常生活での自立を身に付けることで、自律心と協調心を育てる。

2 教育方針

モンテッソーリ教育の実践を目指し、子どもたちが精神的にのびやかに過ごせるよう、一人一人の育ちに合った援助に努め、教育目標の具現化のために次の項目を重視する。

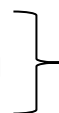
- ・子ども一人一人にとって安心で安全な環境作り。
- ・子ども一人一人の発達や特性に応じて行う援助活動。
- ・子ども一人一人が自立できるように日常生活での指導・援助。
- ・個々の充実を大切にし、その後集団としての育ちを大切にする。
- ・多様な友だち関係を確立するために年齢にこだわらない和やかな雰囲気的生活。
- ・子どもの多様な興味・関心・能力に応じた環境の整備。

3 教育内容

「子どもの生活の場に秩序のあること」

「子どもが伸び伸びできる雰囲気であること」

「個々の子どもを尊重すること」



これのことに留意し、
次の項目を実践する。

- ・クラスは異年齢（満三歳児、年少、年中、年長）で構成。
- ・カリキュラムの内容によっては、年齢別での指導を実施。
- ・日常の自分の身の回りのことを一人できるように教師が援助。
- ・感覚を養うための、見たり触ったりする遊び。
- ・話ことば遊びから、文字ことば遊びへの移行に合わせた遊び。
- ・0～10の整数を使ったあそび。
- ・体を十分に動かしての遊び。
- ・歌や踊り、楽器を通して、リズム・メロディー・ハーモニーを楽しむ遊び。
- ・描いたり、作ったりする遊び。
- ・自然の美しさと不思議さに気づき、自然を身近に感じるような環境の整備。

4 重点目標

- ・子ども一人一人の育ちを大切に、必要に応じ何度でも繰り返し丁寧な指導。
- ・教員の資質向上。
- ・保護者との連携。

5 アンケート評価の基準

- | | |
|------------------|---------|
| A <十分達成できた> | とても思う |
| B <概ね達成できた> | 思う |
| C <あまり達成できなかった> | あまり思わない |
| D <ほとんど達成できなかった> | 思わない |

＝別紙アンケート結果を確認＝

6 平成30年度への課題

- ・教員の資質向上。
- ・教育環境の整備、充実。

7 平成30年度の重点目標

モンテッソーリ教育の充実のために次の項目を重点目標とする。

- ・教員の資質向上
- ・保護者との連携
- ・教育環境の整備、充実

平成29年度 学校評価教職員自己評価集計結果
 <八戸学院聖アンナ幼稚園>

A：十分達成されている

B：達成されている

C：取り組まれているが、成果が十分でない

D：取り組みが不十分である

	評価内容	(人)					(%)				
		A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
教育計画	1 教育目標・教育方針・教育課程を理解し、保育者同志で互いに話し合い、協力している	0	7	3	0	10	0	70	30	0	100
	2 モンテッソーリ教育の理論と実践の在り方を理解している	0	7	2	1	10	0	70	20	10	100
	3 教育目標・教育方針・教育課程に則って環境を構成している	0	7	3	0	10	0	70	30	0	100
	4 異年齢の幼児が自然に交流できるような環境を構成している	5	5	0	0	10	50	50	0	0	100
	5 日々の計画の見直しや反省を行っている	1	3	5	1	10	10	30	50	10	100
保育のありかた	6 幼児一人一人の発達の特徴に応じた指導をしている	0	7	2	1	10	0	70	20	10	100
	7 幼児の主体的な活動を尊重している	1	9	0	0	10	10	90	0	0	100
	8 幼児の意欲や興味を引き出し、それらに応じる指導をしている	0	7	3	0	10	0	70	30	0	100
	9 保育に自然を取り入れたり地域の施設なども活用している	3	5	1	1	10	30	50	10	10	100
	10 幼児へは、美的で本物であり幼児が自分で使えるものを準備している	2	6	2	0	10	20	60	20	0	100
	11 幼児との信頼関係ができています	1	6	3	0	10	10	60	30	0	100
保健・安全管理	12 学校保健計画に則って環境衛生が整備されている	3	6	1	0	10	30	60	10	0	100
	13 緊急時の危機管理マニュアルを把握している	2	6	2	0	10	20	60	20	0	100
	14 遊具・保育室などの安全点検が実施されている	2	3	5	0	10	20	30	50	0	100
	15 幼児の体調を常に確認している	6	3	1	0	10	60	30	10	0	100
	16 怪我や事故の無いように、適切な環境整備と幼児への声がけに留意している	4	5	1	0	10	40	50	10	0	100
	17 清掃、換気、採光、室温などに留意している	4	6	0	0	10	40	60	0	0	100
子育て支援	18 保護者との教育面談を実施したり、教育相談を受け入れている	1	5	2	2	10	10	50	20	20	100
	19 保護者の実情や要望による預かり保育が実施されている	4	6	0	0	10	40	60	0	0	100
	20 預かり保育を担当する教師の体制を整えている	3	6	1	0	10	30	60	10	0	100
	21 預かり保育の内容を検討している	1	8	1	0	10	10	80	10	0	100
	22 未就園児教室を実施したり、子育て相談を受け入れている	3	6	0	1	10	30	60	0	10	100
保護者対応	23 園の情報を保護者に発信している	2	4	4	0	10	20	40	40	0	100
	24 園児の様子、園の考え、保育のポイントなどを保護者へ知らせている	3	2	4	1	10	30	20	40	10	100
	25 保護者の話をよく聞き自分の考えもきちんと話し、家庭との連携に努めている	3	6	1	0	10	30	60	10	0	100
	26 保護者との対応には、節度と良識を持ち守秘義務を遵守して臨んでいる	5	5	0	0	10	50	50	0	0	100
自己研鑽	27 幼稚園の教職員として、園長の指示に従っている	4	6	0	0	10	40	60	0	0	100
	28 組織の一員であることを意識し、他の教職員との協調にも努めている	5	4	1	0	10	50	40	10	0	100
	29 園外や園内の研修に問題意識をもって積極的に参加している	3	5	2	0	10	30	50	20	0	100
	30 幼稚園の教職員として、適性を欠くことなく、良識を持ち、マナーにも気を付けている	4	5	1	0	10	40	50	10	0	100
	31 地域・社会のことに関心を持ち、積極的に新聞などで情報を得ている	2	4	3	1	10	20	40	30	10	100
	32 自らを高めるために、本物に触れるなどの努力をしている	2	3	3	2	10	20	30	30	20	100
	33 幼稚園の仕事の他に、趣味や特技を持っている	3	4	2	1	10	30	40	20	10	100